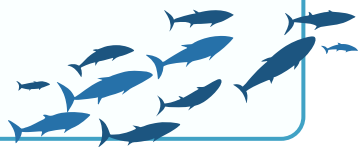
ご案内

ビキニ被ばく船員の救済とビキニ事件の真相解明を求める院内集会

1954年米国がマーシャル諸島で行った水爆実験により周辺で操業していた延べ1000隻のマグロ漁船とその船員が被ばくしました。これは第五福竜丸にとどまらない大きな被害です。しかし日本政府は全国実態調査や漁船員の健康調査行わず救済を放置してきました。今必要なのは政府の責任による実態調査とこれに基づく船員・遺族の救済です。
超党派の皆様とともに前に進める機会にしたいと思います。



日時

11月24日（火）
14時～16時

場所

衆議院第２議員会館
第8会議室

内容

講演：「ビキニ事件について」

市田真理（いちだまり）さん
第五福竜丸平和協会事務局長
中央大学・立教大学兼任講師
明治学院大学国際平和研究所研究員

高知から被害者・ご遺族も参加して発言されます。

WEB（ZOOM）配信いたします。
ミーティングID: 852 9927 0698
パスコード: 380216



お問合せ

太平洋核被災支援センター事務局
橋元陽一　（090-8694-1736）
〒780-0850　高知県高知市丸の内2-1-10
高知城ホール3階
☎　088-875-3917　FAX　088-875-3917

全日本民主医療機関連合会（全日本民医連）宮澤
〒113-8465　東京都文京区湯島2-4-4
平和と労働センター7階
☎　03-5842-6451　　FAX　03-5842-6460
e-mail　y-miyazawa@min-iren.gr.jp